



板橋区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 令和5年度 第1回区長記者会見

6月1日（木）午前11時00分～  
区役所南館階 災害対策室



板橋区



## 目 次

### 令和5年度 第1回区長記者会見

1. 区民の心に大輪の華を咲かせる！いたばし花火大会 . . . . . 1  
【くらしと観光課】
2. デジタルの力でまちの賑わいを！スマート東京推進プロジェクト in 高島平 . . . 3  
【都市計画課】
3. 子どもと保護者のために。区立直営保育園でのおむつのサブスクリプション導入 . . . 5  
【保育運営課】
4. おいしい・うれしい・環境に優しい。フードシェアリングサービス「いたばし×タバスケ」 . . . 7  
【資源循環推進課】
5. 令和5年度一般会計6月補正予算（案） . . . . . 9

# 区民の心に大輪の華を咲かせる！いたばし花火大会

## 事業概要



### 4年ぶりに帰ってきた！いたばしの夜空を彩る夏の祭典

8月5日(土)、荒川河川敷において「第64回いたばし花火大会」を実施します。対岸の戸田橋花火大会(埼玉県戸田市など主催)と同日開催し、過去最多の打ち上げ数となる約1万3千発の花火が板橋の夜空を美しく彩ります。

有料指定席券の販売だけでなく、ふるさと納税の返礼品として新たに席をご用意しました。

## 事業の内容

### 尺五寸玉

直径1尺5寸(45cm)の花火玉。  
この大きさを23区内で上げることができるのは、いたばし花火大会だけです。

### ワイドスターメイン

速射・連発で発射するスターメインを複数並べて一斉に打ち上げるものをこのように呼びます。



天空のナイアガラ

### 大ナイアガラの滝

火薬を詰めた細長いパイプをワイヤーに吊るした形式のものです。火の粉がまるでナイアガラの滝のように美しく流れ落ちます。

## 本大会の見どころ

(1) 都内最大の「尺五寸玉」の打ち上げ  
上空400mに360mの大輪の花火が打ち上がり、圧倒的な迫力で見ると人の目を奪います。

更に、今回は、尺五寸玉の超巨大モニターボール花火の打ち上げを予定しています。

(2) 「ワイドスターメイン」の増発  
広い河川敷をいかした5カ所同時打ち上げを行います。グレードアップしたワイドスターメインとフィナーレに打ち上げられる「天空のナイアガラ」は見た人の心を感動へと誘います。

(3) 関東最長級の「大ナイアガラの滝」  
観客席の前に延べ700mの仕掛け花火による壮大な光の滝を生み出します。

(4) 日本最高峰の花火師たちによる「芸術玉」  
最高峰の花火師10名が手掛ける珠玉の一発で技を競い合い、夜空を彩ります。

(5) 花火をダイレクトに堪能できる有料指定席  
大迫力の花火を真正面から楽しむことができる有料指定席チケット約3万4千人分を販売します。

(6) 各国料理や飲み物を楽しめるフードコートの出店  
有料席の陸上競技場には、世界各国の食事が楽しめるフードトラックマーケットが設置されます。花火と食事両方を楽しめるプレミアムゾーンです。

## 予算

64,552 千円

## 主管課・問い合わせ先

産業経済部 暮らしと観光課（花火大会について）  
課長 池田 雄史 Tel3579-2250  
政策経営部 経営改革推進課（ふるさと納税について）  
課長 遠藤 宏 Tel3579-2014

## 実施の背景・目的

### 花火大会を通して板橋区への愛着を醸成

「いたばし花火大会」は、昭和 25 年、板橋区と埼玉県戸田町との境界変更を記念し、翌年昭和 26 年 8 月 18 日に「戸田橋花火大会（戸田町主催、板橋区後援）」として開催されました。以降、東京を代表する夏の風物詩となった「いたばし花火大会」は、区民生活に憩いと潤いを提供しています。

今回の花火大会は、多くの方々が待ちに待った 4 年ぶりの開催ということもあり、区内外に区の魅力をさらにアピールするとともに、自分たちの住むまちへの愛着心を深め、地域の活性化を図っていきます。



全長 700mにおよぶナイアガラの滝

## 今後のスケジュール

6月 3日(土)	有料指定席 区内先行販売開始
6月 5日(月)	ふるさと納税における返礼品での観覧チケットの取扱い開始
6月 10日(土)	有料指定席 一般販売開始
8月 5日(土)	第 64 回いたばし花火大会 開催日

### ★販売席（指定席）★

1 人から 8 人まで多様な方が楽しめる席をご用意しています。

#### 座席紹介

	座種	席仕様
陸上競技場	丸テーブル席（4 人）	テーブル席
	イス席	パイプ椅子席
	グループ席	シート敷
	プライムシート	スタンド席
	S 席／グループ S 席	スタンド席／シート敷
	A 席／グループ A 席	スタンド席／シート敷
	ボックス席	スタンド席
	芝生斜面グループ席	芝生斜面席

購入については、直接購入（板橋区観光協会、セブン-イレブン全店）または、インターネット（花火大会 HP、チケットぴあ）より。

※6月 3日(土)、6月 4日(日)は、区役所本庁舎 1 階に特設販売窓口を開設します。

(販売時間：10 時～17 時)

### ★ふるさと納税★

ふるさと納税の返礼品に花火大会のペアチケットが初登場！

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」で寄付を受け付けます。

#### 返礼品内容

第 64 回いたばし花火大会観覧ペアチケット（プライムシート 2 枚 1 組）

#### 寄付金額および返礼品数

50,000 円以上から  
先着 33 名まで

#### 【プライムシートとは】

打上げ場所の正面、階段状のスタンド席(エコクッション付)です。

一斉打ち上げやワイドスターメイン、大ナイアガラの滝など花火の真正面に位置し、尺五寸玉や尺玉の打ち上げにも一番近い最高の特等席です。花火の演出が手に取るようにご覧いただけます。

# デジタルの力でまちの賑わいを！スマート東京推進プロジェクト in 高島平

## 事業概要

### XR(Cross Reality、Extended Reality)技術

VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)等、現実世界と仮想世界を融合した空間を作り出す仮想空間技術の総称

## デジタルの力で新たな魅力・賑わい創生！

高島平駅周辺地域をフィールドに、「まちのスマート化」に向けた取組の一環として、XR 技術を用いた地域回遊施策により、賑わいの創出と魅力を発信します。

商店街等と協力しながら、見慣れたまちが次世代テクノロジーの力により、これまでになかったまちの楽しみ方を体験することで、外出したくなる魅力的なまちづくりを推進します。

## 事業の内容

### デジタルツイン

現実空間のデジタルコピーをデジタル空間上に表現する技術



プレートー  
3D都市モデル「Plateau」

## 見慣れたまち×最新の技術＝新たなまちづくり

(1) デジタルツインを使った市街地が舞台の謎解きイベント  
高島平駅周辺を周遊しながら、様々なヒントを元に謎を解き、ゲームクリアをめざしていきます。

3D都市モデル「プレートー」をベースとして作られたデジタル空間と建物やオブジェ、店舗など、現実世界のスポットを巡り、地域の風土や歴史に触れることができます。

自身が主人公となり、まちを歩きミッションをクリアしていくことで、ゲームを楽しみながら、まちの新たな魅力に触れることができます。(東京都「地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業」)

### (2) 熱帯環境植物館をデジタル技術でアップデート

区立熱帯環境植物館の展示にデジタル技術を駆使し、臨場感のある展示にアップデートします。

専用のデバイスを装着し、館内を巡りながら、リアルな距離や方向のある立体音響により、熱帯圏の植物や生物を見て、聞いて、肌で感じる体験ができます。聞こえてくる音は、ジャングルにいるような自然の音や鳴き声、熱帯環境植物館の解説、動物からの語りかけなど、年齢問わず多様な方が楽しめます。

(※東京都「地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業」とは別事業)

### (3) 統一感のあるデザインでまちの一体感を演出

謎解きイベントや区立熱帯環境植物館における体験型デジタルコンテンツの表現方法に統一感を持たせるとともに、相互に関係しあう仕組みを作ることで、高島平の魅力認知の向上を図ります。



区立熱帯環境植物館

## 予算

40,000 千円

(内訳)

XR 体験環境整備・配信

高島平市街地

熱帯環境植物館

20,000 千円

20,000 千円

## 主管課・問い合わせ先

都市整備部 都市計画課

課長 千葉 亨二 TEL3579-2551

担当 藤江 孝行 TEL3579-2566

## 実施の背景・目的

### 最新技術と地域の魅力で次のまちづくりへ

区は、市街地における団地再生や高齢化の課題を抱える高島平地域を平成27年に策定した「高島平地域グランドデザイン」に基づき、未来志向の持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

今回、東京都のスマート東京の取組の一環で、令和4年度に新設された、「地域を主体とするスマート東京先進事例創出事業」に4地区（他に港区・墨田区・多摩市）が選定され、板橋区と民間事業者は、官民連携の下、高島平地域の発展のため、3か年の共同プロジェクトに取り組んでいます。

これまでの高島平のまちづくりの取組に加え、デジタル技術と地域の持つ魅力を掛け合わせ、これまで以上に地域の賑わいと便利で豊かな暮らしの実現及び防災への備えの強化に取り組んでいきます。



## プロジェクトと今後のスケジュール

### プロジェクト名

外出したくなる・移動しやすい安心なまちづくり ～回遊の分析・向上実装プロジェクトin高島平～

### プロジェクトメンバー

板橋区／株式会社福山コンサルタント／国際航業株式会社／株式会社Luup（ループ）

## 事業内容

令和4年度
◆ 人流データの採取（Wi-Fi センサー等）
◆ 3D 都市モデル等を活用した水害可視化ツールの構築
令和5年度
◆ 人流データの採取（Wi-Fi センサー等）および分析・ダッシュボード化
◆ 3D 都市モデル等を活用した水害可視化ツールの公開（予定）
◆ <b>3D 都市モデルとXRを活用した地域回遊・賑わい創出施策</b>
令和6年度
◆ 人流データの採取（Wi-Fi センサー等）および分析・シミュレーション
◆ 日常移動の負荷軽減につなげる電動マイクロモビリティの導入

# 子どもと保護者のために。区立直営保育園でのおむつのサブスクリプション導入

## 事業概要



### 子どものためにより良い環境を整備

保護者の利便性向上と保育園の負担軽減による保育の質向上への寄与を目的として、区立直営保育園における紙おむつとおしりふきのサブスクリプションサービス（定額利用制）を導入します。

在庫をストックできるため、災害時に不足しがちな物品のローリングストックとしての利用も見込めます。

## 事業の内容



保育園でのおむつ等を  
管理する様子

### 保護者の利便性向上

おむつが必要な園児の保護者は、これまで、紙おむつ1枚1枚への記名、準備、持参といった手間が、保護者の負担の一つとなっていました。

保護者は仕事や育児の忙しい毎日の中で、登園や荷物の準備に追われています。特に、おむつを使用する年齢の子どもへの登園は、荷物もかさばり、大変なストレスとなります。そんな保護者の毎日の負担を少しでも減らすことにより、子どもと保護者の向き合える時間を増やすことをめざします。

### 保育園の負担軽減

保育園では、園児ごとにおむつやおしりふきの在庫管理をしており、不足が見込まれる場合など、保護者に使用枚数の報告・持参を促すやり取りを行っています。園児の体調により使用量が増減するこれらの消耗品は、常に余裕のある状態にしておく必要があり、保育者が念入りに管理する業務の一つでした。

サブスクリプションサービスの導入により、園内におむつ等の在庫を潤沢に確保し、在庫管理の負担を減らすことで、保育活動に集中できる環境を作り出すことで、より良い保育につなげていきます。

## 予算

無し

※区はサービス事業者の選定を行う。

## 主管課・問い合わせ先

子ども家庭部 保育運営課

課長 保泉 正憲

TEL3579-2480

担当 小池 陽子

TEL3579-2483

## 実施の背景・目的

### 子どもたちの笑顔に向けて

区では、保育ニーズ等の変化を長期にわたり総合的に展望したうえで、子育て支援を推進しています。

保護者や保育現場での負担軽減は、子どもたちが健やかに成長する環境づくりに不可欠です。

今回の保護者・保育園双方にとってメリットの高いサブスクリプションサービスの導入を含め、今後も保護者・園児のニーズに応える柔軟な体制を整え、子どもたちの日々の成長に寄与していきます。



## 今後のスケジュール

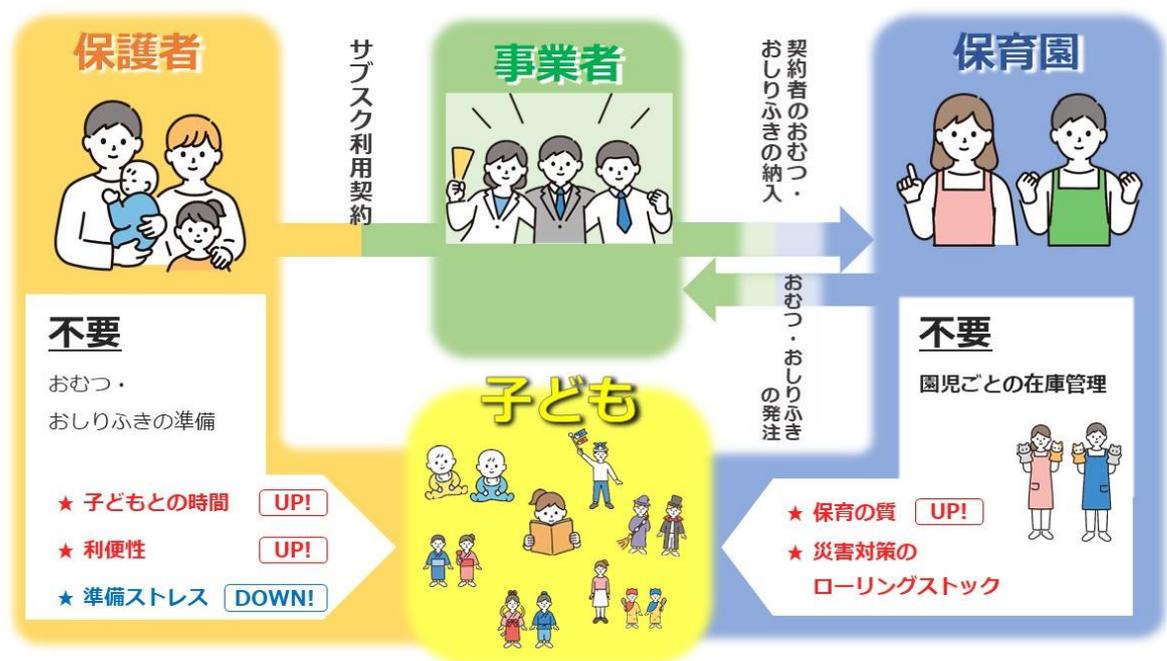
### ◆令和5年7月～8月

実証実験（トライアル期間）実施

実証実験後、保護者へのアンケート実施

### ◆令和5年9月～

紙おむつ・おしりふきのサブスクリプション利用開始



# おいしい・うれしい・環境に優しい。フードシェアリングサービス「いたばし×タベスケ」

## 事業概要

### いたばし×タベスケ

#### みんなうれしい、店舗と利用者をつなぐサービス導入

「食品ロス」をテーマに、区内協力店と区民をはじめとした利用者のマッチングを図るフードシェアリングサービス「タベスケ」を導入します。

これにより、協力店の食品ロスの削減と区民の家計の一助となることを図ります。

また、食品ロス削減を通し環境負荷を低減するだけでなく、事業協力店の周知効果もあるため、産業や地域の活性化につながる側面も見込んでいます。

## 事業の内容

### 【メリット】

#### 協力店

- ・収益の確保
- ・店の PR ができる
- ・廃棄物処理費用の削減

#### 利用者（ユーザー）

- ・食品を安く買える
- ・気軽に新しいお店を利用できる
- ・社会貢献・食育推進につながる

#### 板橋区

- ・食品ロスの削減量の可視化
- ・地域経済の活性化
- ・廃棄物処理費用の削減

#### 協力店・利用者ともに無料で登録・利用が可能

##### ◆協力店（区内店舗）

対象 飲食店・食品を取り扱う小売店など

期限間近や過剰生産など食品ロスになる可能性のある食品を割安で出品することで、食品ロスを抑えるだけでなく、タベスケを通して商品の PR を含めた新規顧客開拓を行うことができます。

##### ◆利用者（ユーザー）

対象 区内協力店舗を利用する区民など

出品された食品の中から欲しいものを低価格で購入することができます。

また、行ったことのない気になっていたお店の商品やタベスケを通して見つけた商品等を気軽に試すことができます。知らなかったお店やまちの魅力の発見にもつながります。



## 予算

1,184 千円  
(内訳)

システム利用料	880 千円
システム設定	220 千円
周知費用	84 千円

## 主管課・問い合わせ先

資源環境部 資源循環推進課

課長 小熊 大介

担当者 奈良 智宏

TEL3579-2260

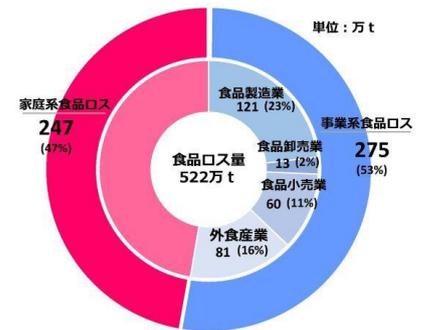
TEL3579-2258

## 実施の背景・目的

### 持続可能なまちをめざして

日本では、年間 522 万トン(令和 2 年度推計)の食品ロスが発生しているといわれています。このうち、外食産業・食品小売業などの事業系食品ロスは、全体の 53% (275 万トン) を占めています。

区はこれまで、食品ロス削減に向け、「いたばしみんなの食べきりチャレンジ運動」や「フードドライブ」に取り組んできました。近年の食品ロスに対する認知度の向上により、生活に身近で関心度の高い課題である食品ロス対策として、今回の協力店とユーザーをつなぐサービスを導入することで、個人単位の取組をまちレベルの取組まで広げ、持続可能なまちをめざしていきます。



農林水産省資料抜粋

## 今後のスケジュール

- 5月下旬 協力店募集開始
- 6月1日 協力店登録開始
- 6月中旬 区民向け広報掲載
- 7月1日 出品およびユーザーの利用開始



# 令和5年度一般会計6月補正予算（案）

## 令和5年度第3号補正予算（案） 19億8千9百万円

※下段( )特定財源

No.	款	事業名	事業内容	補正額 (千円)
<b>1.エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う区民生活及び区内事業者の支援に要する経費</b>				<b>1,409,118 (781,790)</b>
1	資源環境費	いたばし環境 アクションポイント事業	いたばし環境アクションポイント事業の参加者で、エネルギー使用量削減を達成し、省エネ家電を設置した者に対して追加付与するポイントを倍増する。	2,665 (2,665)
2	産業経済費	「いたばしPay」 ポイント還元拡充	「いたばしPay」利用者に対するポイント還元事業のパーセンテージを増加し、地域経済活性化とキャッシュレス決済のさらなる推進を図る。	172,853 (172,853)
3	産業経済費	プレミアム付商品券の発行	物価高騰の影響を受けた生活者に対して、プレミアムの付いた商品券を10万冊（総額12億円）発行し、消費を下支えする取り組みにより生活者支援を図る。	296,000 (296,000)
4	産業経済費	公衆浴場燃料費助成	エネルギー価格高騰の影響を受けた区内公衆浴場の営業に必要な燃料費の一部を緊急的に助成する「板橋区公衆浴場燃料費等緊急補助金」（令和4年度3号補正予算）を令和5年9月まで助成期間を延長する。	33,600 (33,600)
5	教育費	学校給食費の無償化	令和5年度9月より区立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者が負担する給食費の補助を行う。	904,000 (276,672)
<b>2.緊急かつ必要性の極めて高い事業に要する経費</b>				<b>105,104 (82,030)</b>
6	福祉費	PCR検査に要する 経費補助事業	高齢者施設及び障がい者施設の利用者等に対し、PCR検査等の費用を支援する。（対象期間：令和5年4月から6月まで）	7,490 (7,490)
7	福祉費	保育所等 保護者負担軽減事業	令和5年10月以降、少子化対策として多子世帯に対する経済的負担の軽減などを行う。	51,608 (42,934)
8	土木費	自転車用ヘルメット 購入助成事業	区民の自転車用ヘルメット着用の普及を図り、自転車利用者の安全運転を促進するため、ヘルメット購入費を助成する。	20,000 (10,000)
9	教育費	私立幼稚園に係る 新型コロナウイルス感染症 対策事業費補助金	私立幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策のかかり増し経費（消耗品等）の補助に係る経費を計上する。	10,464 (10,464)
10	教育費	公立幼稚園に係る 新型コロナウイルス感染症対策	区立幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策のかかり増し経費（消耗品等）に係る経費を計上する。	240 (240)
11	教育費	私立幼稚園等 保護者負担軽減事業	令和5年10月以降、少子化対策として多子世帯に対する経済的負担の軽減などを行う。	15,302 (10,902)
<b>3.国庫支出金返還金</b>				<b>474,778 (0)</b>
12	福祉費	子育て世帯等 臨時特別支援事業費 補助金返還金	令和3年度及び令和4年度の住民税非課税世帯等臨時特別給付金の国庫補助金返還金	474,778 (0)
<b>合計</b>				<b>1,989,000 (863,820)</b>

## 主管課・問い合わせ先

【補正予算全般について】

政策経営部 財政課

課長 大森 恒二 TEL3579-2030

【個別事業について】

直接事業を担当する所管課へ

【事業担当所管課の確認】

政策経営部 広聴広報課 報道係 TEL3579-2025

## PICK UP

### 児童・生徒への給食費の無償化 (No.5)

区立小・中学校に在籍し、給食の提供を受ける児童・生徒の給食費を全額助成し、保護者負担を軽減します。今回の取組により、児童・生徒の給食費の負担が原則無償となります。

- ◆ 開始時期 9月(2学期)から
- ◆ 対象 区立小・中学校に在籍している児童および生徒の保護者



### 保育所・幼稚園等における保護者負担軽減への取組 (No.7・No.11)

令和5年10月以降、多子世帯(2人以上の子どもがいる世帯)の保育料等の負担軽減を図ります。

- ① 保育所における保育料
  - ◆ 認可保育所等における0～2歳児の第2子保育料の無償化等を行います。
  - ◆ 認証保育所等において、  
0～2歳児がいる課税世帯の第2子助成額上限を67,000円に、  
3～5歳児は国の無償化とあわせ、上限57,000円に拡大します。
- ② 幼稚園における多子計算の年齢制限緩和・預かり保育料の補助
  - ◆ 第2子以降がいる一部の課税世帯の負担軽減に関する多子計算の対象年齢を小学3年生(8～9歳)以下から18歳以下に緩和します。
  - ◆ 0～満3歳児がいる課税世帯の第2子以降の預かり保育料を補助します。  
0～2歳児：月額上限42,000円 満3歳児：月額上限16,300円



### 地域経済の活性化対策 (No.2・No.3)

① いたばし Pay のポイントアップキャンペーンの実施 (還元率アップ)

ポイントアップ特別キャンペーン

- 1) 最大30%ポイント還元(8月・12月実施)  
中小個店：30%/大型店：10%  
※6月開催キャンペーンでは、中小個店20%/大型店10%
- 2) 板橋区商店街連合会・板橋区商店街振興組合連合会加盟キャンペーン(10月実施)  
商連・振連加盟店の利用で30%
- 3) 2%ポイント還元(7月～2月※上記キャンペーン期間を除く)

② プレミアム付商品券の発行(新規)

20%のプレミアム付商品券を販売します。

- ◆ 販売価格 10,000円(購入限度額1人50,000円、5冊まで)
- ◆ 販売方法及び時期  
8月下旬頃に申込専用はがき、または特設サイトから申込み後、事務局による抽選に当選した方を対象に10月頃から販売を開始します。

なお、事業主体は①、②共に板橋区商店街振興組合連合会による。



### 自転車用ヘルメット購入助成 (No.8)

区内の事業協力店で、区民が自転車用ヘルメットを購入する際の費用の軽減を図ります。

- ◆ 対象 区内在住の個人 ◆ 助成金額 1個あたり最大2,000円※
- ◆ 助成対象数量 最大10,000個
- ※ 購入価格が2,000円未満はその額を限度 ※ 利用者1人当たり1個まで





板橋区政策経営部広聴広報課 〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号 TEL03-3579-2025 FAX03-3579-2028